



園長 高橋 章子

毎年、12月4日～10日は、「人権週間」です。

人権には、17に及ぶ人権課題があります。例えば、「女性の人権」「子どもの人権」「高齢者の人権」などです。

子供園では、自分で選ぶ遊びや学級の活動を通して、それぞれ興味関心をもったことにじっくり取り組むだけでなく、友達との関わりを大切にしていることを繰り返しお伝えしてきました。人との関わりを通して、子どもたちは友達と共に過ごす楽しさだけでなく、自分の思い通りにいかないことなども経験し、相手の様々な気持ちや考えを学びます。5歳児にもなると、繰り返しの体験から、相手を思いやる言動が自発的な行動から見受けられるようになり、たくましさを感じるが多くなります。まだまだ自分の思う通りにしたいことでも、相手の気持ちに寄り添おうとするその姿に、大人の私たちも教わることが多くあります。

さて、先日その 5 歳児に“ねずみくんシリーズ”の「ねずみくんのきもち」の絵本を読み聞かせしました。

小さくて気の優しいねずみくんがブランコに乗っていたら、ねこくんがやってきて「どけどけ！ぼくがのるんだ！」とブランコを横取りされてしまいます。小さくて気が弱い自分にがっかりしているねずみくんに、ふくろうのおじいさんが、ねずみくんを励ましながら、生きていく上で相手を思いやることの大切さを教えてくれます。絵本の最後には、ねこくんがねずみくんの乗るブランコを押してあげる。という場面でお話が終わります。

絵本を読み終わって、すぐに子どもたちが「ねこくんが優しくなつてよかった。」とホッとした表情で語っていました。そして「私もねずみくんと同じで、悲しい気持ちやうれしい気持ちになる。」という感想も聞かせてくれました。ねずみくんの心情を他人事と思わずに見入っていた子どもたちは、相手を思いやることの心持ちをそれぞれに感じていたようでした。

このように、幼稚園では実際の体験だけでなく絵本などからも、自分のことを大事にするとともに、周りの人も大切な存在であるということを知らせています。

子どもたちはこれから様々な経験を積んで大人になっていきます。毎日の園生活を笑ったり泣いたり喜んだり怒ったりしながら心豊かに過ごし、人の中で生きていく力を培っていきます。

人権の17の課題：「女性」「子供」「高齢者」「障害者」「同和問題」「アイヌの人々」「外国人」「HIV感染者・ハンセン病患者等」「犯罪被害者やその家族」「インターネットによる人権侵害」「北朝鮮による拉致問題」「災害に伴う人権問題」「ハラスメント」「性自認」「性的指向」「路上生活者」「様々な人権課題」

## 今月の指導・

### うさぎ組

11月は、弁当散歩に行ったり、ジャングルジムに初めて挑戦したりと、元気に戸外で身体を動かして遊ぶ子どもたちの姿がありました。保育室では、製作コーナーで丸・三角・四角等の様々な形の紙片を組み合わせて自分なりに作ったり、ウレタン積み木で自分の場所を作ったりして遊んでいます。自分なりに作ることが楽しくなってきました。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 友達や保育者と関わりながら一緒に遊ぶ楽しさや面白さを味わう。
- 寒さに負けず、思い切り身体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。

だんだんと朝晩は寒くなってきました。水が冷たくなると手洗いが億劫になる姿もありますが、手洗いうがいなど予防を心がけながら体調管理に気を付けていきましょう。

また、鼻水の噛み方や上着の始末など、寒い日に必要な生活習慣を身に付けていけるように、園と家庭で繰り返しやり方を伝えながら、自分で出来るようにしていきましょう。

### ばんだ組

11月は、保育参加参観のご参加ありがとうございました。自分のやりたい遊びにじっくりと取り組んだり、友達との遊びが楽しくなったりしたことで、自分の気持ちを言葉で伝えようとするようになってきました。しかし、まだ、伝えたい思いはあってもうまく表現できなかったり、伝わらなかったりすることもあります。一人ひとりの気持ちに丁寧に寄り添い思いを支えながら、今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 自分の思いや考えを言葉や動きで表し、友達とのやりとりを楽しむ。
- 遊びや生活の中で、学級の友達とみんなで活動する楽しさを味わう。
- 簡単なストーリーの中で人や動物になりきって表現することを楽しむ。

堀ノ内劇場では、楽しみにしている一方で緊張する姿もあると思います。日頃の取り組みを当日もお見せできるよう工夫していきたいと思います。温かい応援をよろしくお願いいたします。

寒くなってきて風邪が流行り始める時期になってきました。食事、睡眠をしっかりととり、体調管理に気を付けましょう。また、風を肌で感じることで、健康な体をつくることのできるので、子供園では年間を通して半ズボン推奨しています。薄着を心がけて寒さに負けず元気に過ごしていけるようにしましょう。

### きりん組

11月に入ってから、「運動会で作ったお話の続きを作ろう！」とお話作りを始めました。話し合いを進めていく中で、「なんでそれがいいと思ったか」というと・・・と自分がこれがいいと思った理由を友達に話す姿が見られるようになりました。友達に自分の考えを伝え、その思いをしっかりと聞いて受け止めるようになってきました。「このお話を劇にして、おうちの人に見てもらいたい！」と作ったお話を今度は声で、体で表現することを楽しんでいきます。自分の得意なことを生かしながら、学級みんなで「劇ごっこをする」というめあてに向かって活動に取り組んでいます。

今月は次のことを重点に指導していきます。

- 友達と共通の目的に向けて、自分の力を発揮したり友達の良さを受け止め合ったりしながら遊びや活動に取り組んでいく。
- 自分のめあてをもち、いろいろな運動遊びに挑戦する。

堀ノ内劇場に向けて期待をもって活動に取り組む一方で、緊張で不安になる姿もあると思います。一人ひとりが学級の中で得意なことを生かし、それぞれが楽しむ姿をお見せできるようにしていきます。

気温も低くなり、体調を崩すお子さんも増えてきています。よく寝て、よく食べて！少なくなってきた子供園での生活を一緒に楽しんでいきたいと思っています。また、子供園では半ズボンを推奨しています。寒さに負けない元気な体作りを心がけましょう。